

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 03 02	中期総合計画主要施策番号	2-04	担当課	部・課	林務部県産材利用推進室	
事業名	県産材供給体制整備事業 (一部森林整備加速化・林業再生基金活用事業)				内 線	3273	
					E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S60 ~ H26	根拠法令等	森林・林業・木材産業づくり交付金実施要綱(国)、森林整備加速化・林業再生事業費補助金実施要綱(国)、県産材供給体制整備事業補助金交付要綱(県)				
実施方法	林業事業体等へ補助金を交付し実施					国庫・ 県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的(必要性)	木材生産・加工・流通施設等の整備に対して支援し、県産材の利用促進を通じて健全な森林の育成を図る。
	対象	県産材を扱う林業事業体及び市町村、森林組合、木材業者の組織する団体
	目指すべき姿	木材の生産・加工・流通施設を整備し、優良な県産材製品の供給による県産材の利用促進を通じて健全な森林の育成を図る。
	事業内容	市町村、森林組合、木材業者の組織する団体等が実施する、木材集出荷基盤施設、製材施設、木材乾燥施設、製品保管庫等の整備に対し補助する。 (補助率:【国】1/2以内)

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・補助金:299,502千円 (H24への繰越額:20,000千円)
	最終予算額 (A)	千円	277,851	411,827	144,850	
	決算額 (B)	千円	165,018	391,827		
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	0	0	0	
	概算人件費	人	0.10	0.10	0.10	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)	千円	165,850	392,653	145,676	
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標算出式) 概算事業費/木材生産・加工施設への補助
	木材生産・加工施設への補助(活)	社	10	9	5	
	地域材利用量(成)	千m3	181	187	190	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1助成当りの平均金額	千円/社	16,585	43,628	29,135	

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	引き続き、木材の生産・加工・流通施設を整備するため、県内5事業体で施設整備を行う。	・長野県北部の地震被害に対応した補正予算もあり、6事業体で乾燥機、モルダール等の施設整備への補助を行った。(1事業体はH24へ繰越)。 ・県産材使用量を重点に集中的に整備推進を行った結果、県産材利用量の増加が見込まれる。	b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・県外に設置が進む大規模工場への対抗、製材会社間の連携等により県内の施設整備助成への要望は更に増している。 ・「業」としての林業という国の施策転換を受け、再生の両輪となる森林整備及び県産材利用は県が積極的に関与し推進する必要がある。 ・経済状況に左右されない、安定的な県産材供給と県産材製品生産体制を構築していく必要がある。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	平成22年に策定した「長野県森林づくり指針」における10年後の製品生産量を現在の2倍にする目標達成のために、長野県が目指す高品質の製品の提供、大規模工場に負けない地域連携型、伐採した木を全て活用する全木利用型等の取組を目指す事業体へ支援していく。
	特記事項	